

<現地情報>

タイトル

諫早市飯盛町できゅうりの収穫が始まりました！



新規就農支援研修(平成26年第1期)を受講後、平成27年度に補助事業でハウスを建設し、就農された平野和弘さん。

諫早市飯盛町できゅうり(10.8a)を生産しています。

今期は8月2日に定植(※1)して、8月30日から収穫を始めました。

品種は「あきほまれ2号」で、摘心栽培(※2)で10月末まで栽培します。

目標としている収穫量は後作(10月～6月：促成栽培)を含め25tを見込んでいます。

(※1) 定植(ていしょく)

苗床で育成した苗を、苗床から移して、田畑に本式に植えること。

(※2) 摘心栽培(てきしんさいばい)

摘心とは、新芽の先端を摘みとること。親づるの摘心をすることで、他の生長点(成長点)が伸びるようになり、わき芽の枝の数が増え、横に広がり、葉や花・実の数が増えるので、野菜の収穫量が増える。